



校訓【夢を育て、未来を創る】

# ゆめだより

第4号 令和7年2月  
岐阜県立岐阜本巣特別支援学校  
岐阜市西秋沢2-363-1

2025年が明け、冬休み明けにいきなり雪のための授業開始遅れや休校がありました。元気な学校生活がスタートしています。今年度も残り2か月となりました。子どもたちは、今年度付けてきた力を学校生活や学習活動で発揮し、新しい学年や生活に向けて、もう一段階ステップアップするためにいろいろな活動に挑戦しています。今回も学校や各部の様子を皆様にお届けします。



## 小学部

### 焼きいも大会、もちつき大会楽しかったよ！



12月6日、焼きいも大会を行いました。自分達で収穫した芋を新聞紙とアルミホイルでくるんで準備し、かまどに一人一人入れることができました。待っている間は、他の学年の友達と鬼ごっこをして遊んだり、6年生が準備して

くれた味噌汁を食べたりして、楽しい時間を過ごしました。出来上がった焼き芋はほかほかで、「おいしい。」「あったかい。」と言いながら食べていました。

1月16日、小学部全員でもちつき大会を行いました。蒸したもち米を石うすに入れ、「よいしょ、よいしょ」という掛け声とともに、きねでつきました。思ったよりもきねが重くてふらつく子もいましたが、何度かつくうちに上手になりました。ついたお餅は、砂糖醤油、きな粉、あんこの中から自分で2種類選んで食べました。みんなでついたお餅はよく伸びておいしかったです！



## 中学部

### 渋柿の収穫と干し柿作り体験

11月27日（水）学校近くの神山様の柿畑にて、今年度も中学部の生徒が渋柿の収穫をしました。前日に雨が降り実施が心配される中、神山様には、朝早くから柿畑の様子を気にしていただき、当校職員と確認して実施できました。また柿を干すためのコツとして、枝をT字に切ることを教えてい





ただき、生徒たちは、たわわに実った柿を手で支えつつ一人6個の柿を収穫しました。

学校に戻ってから、皮むき器で皮をむき、ひもを付けて熱湯にくぐらせました。渡り廊下には、たくさんの渋柿がオレンジ色のカーテンのようにつられ、冬の風を受け甘くなることが楽しみとなりました。



地域の特産の柿について事前に学習し、実際に収穫等を毎年重ねてできることは、貴重な学びとなっています。

## 高等部

### 1・3年生は校外学習、

### 2年生は修学旅行に行きました



1年生は12月10日(火)に、校外学習で岐阜公園周辺を散策後、岐阜バスに乗って、柳ヶ瀬・岐阜駅周辺まで行きました。バスの切符を買う、事前に話し合っただけのお店で仲間と昼食を食べる、岐阜に関するお土産を買うなど、計画通りの行動ができました。仲間同士で確認しあったり、会話を楽しんだり、弾ける笑顔が印象的な校外学習となりました。



2年生は12月4日(水)～6日(金)に2泊3日で東京・横浜方面へ修学旅行に出かけました。1日目は国会議事堂・浅草寺・東京スカイツリー、2日目は東京ディズニーランド、3日目は横浜みなとみらい・中華街で、クラスや班別での研修をしました。3日間天候に恵まれ、東京ディズニーランド近くのホテルから富士山が見えて驚きました。時間やルールを守って行動ができ、学年の友達との絆も深まり、一生の思い出となる修学旅行になりました。



3年生は12月12日(木)に「センチール・ラ・セゾン岐阜」でテーブルマナー講習がありました。ナプキンの置き方、フォークや



ナイフの使い方、コース料理の食べ方等を学ぶことができました。学校の給食とは違う雰囲気ですごく緊張しましたが、前菜のサーモン、メインの若鶏のフリカッセ(クリーム煮)、デザート

のチーズタルトの味が忘れられないくらい美味しかったです。卒業後の社会生活で、学んだことや付けてきた力を発揮できるように、残りの学校生活を頑張っています。

## 教務部

今年度も日々の授業を充実させたり、児童生徒の実態や学習に応じて活用したりするなど、様々な場面で支援機器を使用してきました。今回はタブレット端末を活用した2つの事例を紹介します。

1つ目は平仮名を押すと、その文字の音が出るアプリです。ある児童生徒はなかなか平仮名が覚えられず、平仮名の学習すら嫌になる様子がありましたが、様々な平仮名を押しては音が出るのを楽しみ感じ、自分から文字を入力するようになりました。まだ間違えることはありますが、とても興味をもって取り組んでいます。

2つ目はプレゼンテーションアプリです。写真や文字を組み合わせてスライドを作成することができます。自分が体験した行事や調べたことについて、言葉だけで伝えることが苦手な児童生徒も、イラストや撮影した写真を使用したり、文字を強調させたりすることで、自分の思いを込めた発表をすることができ、積極的に使用することができました。発表や伝えるという目的で始めましたが、いつの間にか自己表現する喜びを感じられるようになったようです。



左：平仮名文字アプリ画面  
右：プレゼンアプリ

## 研修部

研修部では、今年度より「児童生徒が、自ら学び、自ら考え、生き生きと豊かに表現できる授業づくり」をテーマに、岐阜聖徳学園大学教育学部教授の安田和夫先生をお招きして、指導助言をいただきながら、全校体制で授業研究を進めています。

具体的には、年間4回の全校研究会と7回の「研究の日」を通して、各学年、グループ内で児童生徒のよさや課題について意見を出し合い、研究授業と授業研究会を実施し、よりよい授業へつなげるために授業改善を重ねています。

その他にも、教員の専門性を高めるために、年間6回の障がい理解研修の実施や外部の各種研修会の案内、岐阜県総合教育センターでの研修受講の推進等、より質の高い教育が提供できるように日々研修業務を行っています。



第2回全校研究会（7月）



授業研究会（12月）

## 渉外部

渉外部では、主に PTA 活動と同窓会の運営を PTA 役員の皆さんと協力しながら行っています。

PTA 活動では、今年度、実行委員の皆さんと話し合いながら、会員同士の親交を深め、会員の皆さんが参加したい活動を行ってきました。「PTA 子育て講演会」では防災研修を行い、防災について学んだり、それぞれの家庭での防災への取組みの情報交換を行ったりしました。「わいわいガヤガヤおしゃべり広場」では、教頭先生と語る会、先輩保護者と語る会を行い、Café 和のお茶を飲みながら、学校のことや将来のことを質問したり、部をこえて情報交換したりすることができました。

同窓会運営では、12月1日に「同窓会」と「20歳を祝う会」を開催しました。令和3、4、5年度の卒業生が集まり、卒業生役員が考えたレクリエーションを行ったり、久しぶりに会う友達や先生方と歓談したり、メッセージビデオを見たりして、楽しいひと時を過ごすことができました。



PTA 子育て講演会



同窓会 レクリエーション「爆弾ゲーム」

## 学校評価アンケートより

保護者の皆様、学校運営協議会委員の皆様のご協力のもと、学校評価アンケートを実施いたしました。今年度は、年度当初からコロナ禍による制限が無い中での教育活動です。しかし、この4年間、子どもたちの体験的な活動が制限された影響は大きく、各部各学年グループが、工夫しながら活動を展開してきました。アンケートでは、おおむねよい評価をいただきました。特に、保護者と学校や関係諸機関との連携、進路に関する情報提供については昨年度と比較して高い評価を得ることができました。半面、体罰やいじめ防止については、保護者の皆様に十分に学校の取組みが伝わっていないこと等の課題も見えてきました。

今後も、ホームページや生徒指導だよりを通して、取組状況をお知らせしていく予定です。

この「ゆめだより」は、当校の保護者に配付するとともに、地域の方々にも回覧をしていただいています。ご意見がございましたら、学校までご連絡を頂けると幸いです。

TEL 058-239-9712 FAX 058-293-9022

\*当校ホームページで学校生活の様子を紹介しています。是非ご覧ください。(「岐阜本巣特支」で検索)